

第４７回鴨川市史編さん委員会会議次第

令和２年７月３１日（金）

午前１０時３０分

鴨川市文化財センター

- １ 開 会
- ２ 挨 拶
- ３ 説明（日程・資料等）
- ４ 会議録署名人の指定
- ５ 議 事
 - （１）令和元年度事業報告
 - （２）令和２年度事業計画（案）について
 - （３）今後の市史編さん方針について
 - （４）『主基のあゆみ』の校閲について
 - （５）次回会議の公開又は非公開について
- ６ その他
- ７ 閉 会

鴨川市史編さん委員会委員名簿

令和 2 年 5 月 1 日現在

1 市史編さん委員 任期：平成 29 年 2 月 11 日～令和 3 年 2 月 10 日（4 年）

職 名	氏 名	備 考
委 員	中嶋 八良	
委 員	小谷 善親	
委 員	高林 直樹	
主任委員	佐藤 恵重	

鴨川市教育委員会 生涯学習課 文化振興室 市史編さん担当部署組織

令和2年5月1日現在

鴨川市教育委員会 教育長

月岡 正美

(事務局関係)

生涯学習課 課長

石川 丈夫

文化振興室 室長

岡安 晃広

主査

高橋 誠

主査

松井 富子

主事

永井 宏直

(鴨川市史編さん委員会関係)

市史編さん主任委員

佐藤 恵重

令和元年度 事業等報告

平成31年4月1日～令和2年3月31日

1 主な業務

- (1) 『西条のあゆみ』の刊行
- (2) 『主基のあゆみ』の史料収集と執筆及び校閲
- (3) 各種講座における古文書保存意識啓発活動
- (4) 市史編さん業務に関する市ホームページの更新
- (5) 各種史料提供(別添「閲覧等利用状況」参照)
- (6) 収集史料の再整理及び既刊史誌の頒布
- (7) 市史編さん事業の今後の方向性・計画の検討

2 事業等

年 月 日	事業等	対 象	場 所	備 考
6.28	第44回鴨川市史編さん委員会会議	鴨川市史編さん委員会委員	鴨川市文化財センター学習室	
12.6	第45回鴨川市史編さん委員会会議	鴨川市史編さん委員会委員	鴨川市文化財センター学習室	
3.11	第46回鴨川市史編さん委員会会議	鴨川市史編さん委員会委員	鴨川市文化財センター学習室	

※千葉史料保存活用連絡協議会 総会・研修会 昨年度はいずれも欠席ないし中止

観 覧 等 利 用 状 況

令和2年3月末日現在

内 容	・史料閲覧・調査研究(来室・電話・文書・FAX・メール)・史料複写・解説・借用・貸出・出版・掲載・寄託・寄贈							
内 訳	単位:人	愛好者等	官公庁等	報道機関	出版社等	学校関係	学生	他
30年度	市 内							
	41	29	12					
	市 外							
	48	34	6	4		3		1
	89	63	18	4	0	3	0	1
令和 元年度	市 内							
	26	18	8					
	市 外							
	46	31	4	10		1		
	72	49	12	10	0	1	0	0

31年度 元年度 説 明	官公庁等	・鴨川市役所(観光、街づくり推進、都市建設、秘書広報) ・県立中央博物館 ・さいたま市アーカイブセンター ・県文書館
	報道機関	・NHK ・NHKBS ・読売新聞 ・房日新聞 ・MBSサタデープラス ・テレビ朝日
	出版社等	
	学校関係	・武蔵野学院大学
	学生	
	その他	

鴨 川 市 史 等・頒 布 状 況

令和2年3月31日現在

* 配布＝関係機関への無償配布(頒布用見本含)を表す。

* 残数＝**斜体**は、乱丁等予備分受取り分。印刷製本数とは別数。

印刷製本分に禁帯出分を含めない場合は()にて示した。

書 名	刊行年・印刷製本 冊数・頒布価格	平成30年度末 (新市分含)累計	令和元年度	累 計	残 数
鴨川市史 史料編 (一)	H 3. 3 2,000冊 4,000円	891 冊 3,564,000 円 配布316冊	1 冊 4,000 円	20周年記念配布620冊 892 冊 3,568,000 円 配布316冊	禁帯出10 164
鴨川市史 史料編 (二)	H 5. 3 1,500冊 4,900円	1,011 冊 4,953,900 円 配布319冊		1,011 冊 4,953,900 円 配布319冊	禁帯出10 160
鴨川市史 通史編	H 7.12 2,000冊 5,000円	1,205 冊 6,025,000 円 配布399冊		1,205 冊 6,025,000 円 配布399冊	禁帯出10 388
鴨川町誌	H 6. 3 600冊 600円	460 冊 276,000 円 配布148冊		460 冊 276,000 円 配布148冊	0
東条村誌	H 7. 4 500冊 600円	386 冊 231,600 円 配布104冊		386 冊 231,600 円 配布104冊	0
西条村誌	H 7. 4 500冊 600円	383 冊 229,800 円 配布107冊		383 冊 229,800 円 配布107冊	0
吉尾村誌	H 7.10 500冊 600円	391 冊 234,600 円 配布104冊		391 冊 234,600 円 配布104冊	0
郷土人物史話	H 8. 6 500冊 600円	186 冊 111,600 円 配布306冊		186 冊 111,600 円 配布306冊	0
市史 読本編 鴨川のあゆみ	H 10. 3 1,500冊 1,500円	691 冊 1,036,500 円 配布481冊	4 冊 6,000 円 配布2冊	695 冊 1,042,500 円 配布483冊	(禁帯出10) 335
江見村誌	H 10. 8 400冊 600円	277 冊 166,200 円 配布113冊		277 冊 166,200 円 配布113冊	0
市史 年表	H 11. 3 300冊 1,000円	166 冊 166,000 円 配布124冊		166 冊 166,000 円 配布124冊	0
主基のあゆみ	H 12. 3 400冊 600円	258 冊 154,800 円 配布128冊		258 冊 154,800 円 配布128冊	禁帯出10 3 4
大山のあゆみ	H 14.10 H 15.03、H 27.03 700冊 700円	507 冊 354,900 円 配布146冊	5 冊 3,500 円 配布1冊	512 冊 358,400 円 配布147冊	(禁帯出10) 禁帯出5 11 36

書 名	刊行年・印刷製本 冊数・頒布価格	平成30年度末 (新市分含)累計	令和元年度	累 計	残 数
田原のあゆみ	H15.11、H 23. 2 600冊 700円	279 冊 195,300 円 配布136冊	4 冊 2,800 円 配布1冊	283 冊 198,100 円 配布137冊	禁帯出15 0 165
曽呂のあゆみ	H16.12 H20.9、H28.9 700冊 700円	441 冊 308,700 円 配布134冊	5 冊 3,500 円 配布1冊	446 冊 312,200 円 配布135冊	(禁帯出10) 禁帯出15 0 104
太海のあゆみ	H18. 2、H 23. 2 600冊 700円	321 冊 224,700 円 配布123冊	4 冊 2,800 円 配布1冊	325 冊 227,500 円 配布124冊	禁帯出15 17 136
小湊のあゆみ	H19.11、H 23. 2 600冊 700円	315 冊 220,500 円 配布132冊	3 冊 2,100 円 配布1冊	318 冊 222,600 円 配布133冊	禁帯出15 0 134
天津のあゆみ	H 21.9 400冊 700円	208 冊 145,600 円 配布136冊	3 冊 2,100 円 配布1冊	211 冊 147,700 円 配布137冊	(禁帯出10) 4 52
鴨川町のあゆみ	H23.9 600冊 700円	317 冊 221,900 円 配布142冊	3 冊 2,100 円 配布1冊	320 冊 224,000 円 配布143冊	(禁帯出10) 19 137
東条のあゆみ	H25.9 400冊 700円	172 冊 120,400 円 配布116冊	3 冊 2,100 円 配布1冊	175 冊 122,500 円 配布117冊	(禁帯出10) 2 108
吉尾のあゆみ	H27.9 400冊 700円	178 冊 124,600 円 配布107冊	6 冊 4,200 円 配布1冊	184 冊 128,800 円 配布108冊	禁帯出10 3 98
江見のあゆみ	H29.9 400冊 700円	128 冊 89,600 円 配布121冊	20 冊 14,000 円 配布5冊	148 冊 103,600 円 配布126冊	禁帯出10 3 116
西条のあゆみ	R1.9 400冊 700円		88 冊 61,600 円 配布99冊	88 冊 61,600 円 配布99冊	禁帯出10 3 203
天津小湊町史 史料集(一)	H 2. 3 500冊 4,000円	13 冊 52,000 円 配布269冊		合併前186冊・※744,000円 13 冊 52,000 円 配布269冊	禁帯出10 22
天津小湊町の 歴史 (上・下巻)	H 10. 3 3,500冊 上下1組・8,000円	28 冊 224,000 円 配布3,185冊	1 冊 8,000 円	合併前75冊・※600,000円 29 冊 232,000 円 配布3,185冊	禁帯出10 202
長狭地方の 民話と伝説 (郷土資料館刊)	H 6. 3 200冊 1,000円	16 冊 16,000 円 配布0冊		16冊 16,000 円 配布0冊	禁帯出10 0
合 計		20,792,200 円	150 冊 118,800 円 115 冊	※ 20,849,400 円	

収 蔵 史 料 一 覧 (鴨川市分)

令和2年3月31日現在(原＝原史料・複＝複写史料)

番号	史 料 名	点数	所 有 ・ 所 蔵	備 考
1	南小町区有文書	33	区	複
2	川代区有文書	829	区・寄託	原
3	来秀区有文書	120	区	複
4	佐野 亀田家文書	10	個人	複
5	上打墨区有文書	110	個人	複
6	東条三区共有文書	1,598	区・寄託	原
7	川代 勝福寺文書	100	寺	複
8	和泉区有文書	793	区	複
9	西(西野尻)区有文書	290	区	複
10	横尾区有文書	5,634	区・寄託	原
11	前原 四宮家文書	77	個人	複
12	奈良林 角田(豊)家文書	319	個人	複
13	東江見 塚越家文書	2	個人	複
14	前原 西宮家文書	107	個人	複
15	前原 尾高家文書	275	個人・寄託	原 一部複あり
16	八丁区有文書	38	区	複
17	貝渚区有文書	10	区	写真 一部のみ
18	西江見 酒井家文書	1	個人	複
19	東条 榊原家文書	7	個人	複
20	北風原区有文書	2	区	複
21	横渚 永井(幸)家文書	13	個人・千葉県文書館へ寄託	複
22	旧長狭町役場文書	162	鴨川市教育委員会	複
23	細野 杉田家文書	2	個人	複
24	習志野市企業局所蔵文書	1	習志野市	複
25	鴨川市役所所蔵文書	8	鴨川市教育委員会	原
26	内閣文庫所蔵『嶺岡白牛酪考』復刻本	1	鴨川市教育委員会	複
27	横尾 高梨家文書	28	個人	複
28	京田 太多和家文書	48	鴨川市教育委員会	原・複
29	西条村役場文書	1,318	鴨川市教育委員会	原
30	平塚 山田家文書	2	個人	複
31	横渚 青山家文書	5	個人	複
32	坂東 石井家文書	190	個人	複
33	太田学 清水山成就院文書	552	鴨川市教育委員会	原
34	編さん室所蔵文書	127	鴨川市教育委員会	原
35	小松原山 鏡忍寺文書	150	寺	複
36	奈良林 角田(昆)家文書	17	個人	複
37	安房郡役所文書	50	鴨川市教育委員会	複
38	江見青木 林道家文書	9	個人	複
39	南小町 古市家文書	18	個人	複
40	館山 嶋田家文書外	9	鴨川市教育委員会	原
41	江見共有財産管理会文書	85	同管理会	複
42	主基斎田関係文書	14	鴨川市教育委員会	複
43	天面 西徳寺文書	256	寺	目録 一部複あり
44	鴨川小学校外沿革誌	1	各小学校	複
45	堀江顕斎・山口志道・畠山勇子・大幡部落誌関係史料	15	個人	複
46	江見町役場文書	11	鴨川市教育委員会	原
47	庁舎書庫・長狭町役場文書・東条村役場文書	25	鴨川市教育委員会	原
48	庁舎書庫・鴨川町役場文書	70	鴨川市教育委員会	原
49	古畑 竹沢家文書	3,207	個人・寄託	原

番号	史料名	点数	所有・所蔵	備考
50	曾呂村役場文書	114	鴨川市教育委員会	原
51	吉保八幡神社社務所所蔵文書	44	神社	複
52	大幡区有文書	342	区・寄託	原
53	滑谷区有文書	367	区	原 一部目録
54	平塚区有文書	320	区・寄託	原
55	主基 渡辺家所蔵文書(No.80と同)	9	個人	複
56	庁舎書庫文書	25	鴨川市教育委員会	原
57	吉尾村役場文書	20	鴨川市教育委員会	原
58	真門区有文書	29	鴨川市教育委員会	原
59	東 瀧原家文書	19	個人・千葉県文書館へ寄託	複 解説史料
60	東条 曾我辺家文書	61	個人・寄託	原
61	庁舎書庫文書・大山村役場文書	28	鴨川市教育委員会	原
62	庁舎書庫文書	6	鴨川市教育委員会	原
63	大里 大溝家文書	62	個人・寄託	原
64	貝渚 高滝家文書	32	個人	目録
65	天面 西川家文書	17	個人	目録
66	東真門 谷家文書	7	個人	目録
67	天面 真田家文書	9	個人	目録
68	花房藩関係資料文書	17	鴨川市教育委員会	複
69	嶺岡畜産会社関係文書	7	個人	複
70	和泉 鳥海家文書	252	個人・寄託	原
71	川代 庄司(市)家文書	20	鴨川市教育委員会	原
72	奥野神社所蔵文書	152	神社	一部複
73	八雲神社所蔵文書	1,612	神社・寄託	原
74	仲町 座間家文書	18	個人	一部複
75	太尾 鈴木(昭)家文書	10	個人	一部複
76	大里区有文書	1,118	区・鴨川市教育委員会へ寄託	原
77	『400年目の江戸祭禮 その風景と情熱の人びと』刊行本	1	鴨川市教育委員会	本
78	福田寺所蔵文書	1	寺・個人・寄託	原
79	長狭町役場文書	217	鴨川市教育委員会	原
80	北小町区有文書(No.55と同)	9	区	複
81	仲町 亀田家文書	25	個人	複
82	社寺明細帳関係文書	3	鴨川市教育委員会	原
83	川名 傳関係文書	33	個人	複
84	和田町 五十蔵文書	48	鴨川市教育委員会	原
85	打墨 加藤家文書	3	鴨川市教育委員会	原
86	上 佐藤(吉田)家文書	37	鴨川市教育委員会	原
87	貝渚 子石家文書	29	鴨川市教育委員会	原
88	天津 蓬萊屋文書	1	個人	複
89	横渚 高梨家文書	1	鴨川市教育委員会	原
90	広場 腰越家文書	254	鴨川市教育委員会	原
91	貝渚 鈴木(加)家文書	7	個人・寄託	原
92	成川附原観音堂所蔵文書	12	観音堂・寄託	原
93	上八色地区村金文書	79	団体・寄託	原 利用は事前相談
94	八色 服部家文書	1	鴨川市教育委員会	原
95	船橋 戸塚家文書	212	鴨川市教育委員会	原
96	八雲神社・厳島神社関係文書	13	鴨川市教育委員会	原
97	天津 杉本家文書	2	鴨川市教育委員会	原
98	西尾家文書	3	鴨川市教育委員会	原
99	花房 庄司家文書	328	鴨川市教育委員会	原
100	小湊 旧沼野家文書	138	鴨川市教育委員会	原
101	西江見 川名和江家文書	15	鴨川市教育委員会	原

番号	史料名	点数	所有・所蔵	備考
102	宮山 三瓶家文書	615	鴨川市教育委員会	原
103	貝渚 吉田家文書	1	鴨川市教育委員会	原
104	北風原 安田(稔)家文書	703	鴨川市教育委員会	原
105	成川区有文書	1,624	区・寄託	原
106	北小町 襖下張り文書	14	鴨川市教育委員会	原
107	平塚 高梨家文書	65	鴨川市教育委員会	原
108	横渚 中嶋家文書	12	鴨川市教育委員会	原
109	宮 鎌田家文書	132	個人・寄託	原
110	花房 井藤家文書	39	個人・寄贈	原
-	東条村役場文書	3,892	鴨川市教育委員会	原
-	東条村役場文書	(1箱)	鴨川市教育委員会	原
-	北風原 永井(俊)家文書	2,615	個人・千葉県文書館へ寄託	複
-	庁舎書庫文書	(5箱)	鴨川市教育委員会	原
-	庁舎書庫文書	(5箱)	鴨川市教育委員会	原
-	鴨川町役場文書	(2箱)	鴨川市教育委員会	原
-	西条村役場文書	(1箱)	鴨川市教育委員会	原
-	役場日誌	(1箱)	鴨川市教育委員会	原
-	校舎図面青焼	(2箱)	鴨川市教育委員会	複
-	平塚 安田家文書	-	個人保管	写真
-	打墨・三亀家文書	(1箱)	鴨川市教育委員会	原
合計	整理済み分	32,650点		整理中

収 蔵 史 料 一 覧 (旧天津小湊分)

平成27年3月31日現在(原＝原史料・複＝複写史料)

番号	史料名	点数	所有・所蔵	備考
1	天津小湊町役場文書	159	鴨川市教育委員会	原 一部複
2	旧北浦喜兵衛家文書	41	鴨川市教育委員会	原
3	旧四宮家文書	519	鴨川市教育委員会	原
4	旧吉野家文書	127	鴨川市教育委員会	原
5	旧小湊町役場文書	870	鴨川市教育委員会	原
6	天津小学校文書	10	小学校	原
7	天津漁業協同組合文書	8	漁業協同組合	複
8	清澄区有文書	53	区	一部複
9	四方木区有文書	45	区	一部複
10	清澄寺文書	227	寺	複
11	海福寺文書	216	寺	原
12	善覚寺文書	14	寺	複
13	日澄寺文書	3	寺	複
14	善龍寺文書	5	寺	複
15	西蓮寺文書	153	寺	複
16	妙蓮寺文書	9	寺	複
17	誕生寺文書	159	寺	複
18	天津 今井家文書	1	鴨川市教育委員会	原
19	清澄 尾形家文書	15	鴨川市教育委員会	原
20	神明神社文書	2	神社	複
21	天津 金高(栄)家文書	13	個人	複
22	天津 金高(敬)家文書	1	鴨川市教育委員会	原
23	天津 金高(長)家文書	28	鴨川市教育委員会	原
24	天津 川名家文書	1	個人	複

番号	史料名	点数	所有・所蔵	備考
25	天津 神田家文書	37	個人	原 一部複
26	浜荻 北浦(常)家文書	99	個人	一部複
27	浜荻 北浦(陽)家文書	372	個人・寄託	原
28	小湊 佐藤(吉)家文書	2	個人	一部複
29	内浦 佐藤(兆)家文書	11	個人	一部複
30	内浦 齊藤(彬)家文書	41	個人	一部複
31	浜荻 齊藤(仁9)家文書	210	個人・寄託	原
32	天津 庄司家文書	7	個人	一部複
33	内浦 杉浦家文書	21	個人	一部複
34	天津 栖原家文書	1	個人	複
35	天津 関家文書	13	個人	複
36	天津 高橋(力)家文書	4	個人	複
37	内浦 滝口(雅)家文書	15	個人	複
38	天津 田中(源)家文書	1	個人	複
39	天津 田畑家文書	59	個人	一部複
40	天津 田村家文書	2	個人	複
41	天津 中川家文書	17	個人	複
42	清澄 行方家文書	24	個人	一部複
43	浜荻 西川(治)家文書	131	個人	一部複
44	天津 根本家文書	1	個人	複
45	天津 長谷川(茂)家文書	4	個人	複
46	内浦 長谷川(礼)家文書	181	個人	複
47	浜荻 原(岩崎)家文書	219	鴨川市教育委員会	原
48	天津 引土青年会文書	1	青年会	複
49	天津 深井家文書	3	鴨川市教育委員会	原
50	清澄 藤武家文書	1	鴨川市教育委員会	原
51	天津 文弥家文書	1	個人	複
52	天津 森吉家文書	1	鴨川市教育委員会	原
53	天津 山口(花)家文書	45	鴨川市教育委員会	原
54	天津 山口(政)家文書	39	個人	一部複
55	浜荻 渡辺(哲)家文書	4	個人	複
56	天津 渡辺(尚)家文書	14	個人	複
57	天津 花野家文書	94	鴨川市教育委員会	原
58	小湊 八雲神社文書	36	神社	一部複
59	東京水産大学坂田実験場文書	22	大学	複
60	羽原文庫文書	14	羽原文庫	複
61	文部省史料館祭魚洞文庫文書	46	史料館	複
62	千倉町中央漁協(沿海漁業)文書	91	漁協	複
63	館山市立博物館文書	1	博物館	複
64	船橋市立西図書館文書	4	図書館	複
65	和歌山県立図書館文書	29	図書館	複
66	千葉市 苅米家文書	139	個人	複
67	館山市 嶋田家文書	6	個人	複
68	勝浦市 菅根家文書	1	個人	複
69	栃木県 富田家文書	4	鴨川市教育委員会	原
70	天津 富岡家文書	35	個人・寄託	原
合計	整理済み分 4,782点			

令和2年度 事業計画(案)

生涯学習課 文化振興室 市史編さん関係

1 基本方針

市民の生活に根ざした平易な郷土の歴史編さんに努めると共に、継続して史料の収集・整理・保存及び活用を図りながら、これを後世に伝えていく。

2 主な業務

- ・『主基のあゆみ』の史料収集と執筆及び校閲
- ・『西条のあゆみ』解説講座の開催
- ・市史編さん事業の今後の方向性・計画の検討
- ・収蔵史料の整理及び目録作成
- ・史料の閲覧・複写・掲載等の利用提供
- ・古文書保存意識の啓蒙・歴史に対する興味関心の涵養
- ・刊行物の頒布
- ・市史編さんに関する市ホームページの更新

月日	内 容	備 考
6月24日	千葉県史料保存活用連絡協議会 総会	開催中止。書面決済
7月31日	第47回鴨川市史編さん委員会 ・令和元年度事業等報告 ・令和2年度事業計画 他	
8月	夏季収蔵資料展 (～10月)	
10月	第48回鴨川市史編さん委員会 ・『主基のあゆみ』校閲・協議	
12月	『西条のあゆみ』解説講座(2回)	
1月	第49回鴨川市史編さん委員会 ・『主基のあゆみ』校閲・協議	
2月10日	委員任期	

その他

千葉県史料保存活用連絡協議会研修会 開催未定

1. これまでの経緯

本市では、これまで、市（町）史について、基礎資料の充実を図るべく、史料収集、古文書整理、あゆみシリーズの刊行などを推進。以下のとおり取り組んできた。

＜旧鴨川市＞

- 昭和61年 市制施行20周年の事業の一端として計画策定を開始。
- 昭和62年 市史編さん委員会を設置。
- 平成元年 専門委員を初設置。
- 平成3年 『鴨川市史 史料編（一）』を刊行。
以降、『曾呂のあゆみ』まで計15冊を刊行。
- 平成7年 調査継続のための1名を残し解任。
- 平成10年 組織改革により、総務課から、教育委員会所管へ。「市史編さん室」を設置。
- 平成12年 設置規則を廃止し、設置条例を制定。今後の市史編さん方針を決定。
- 平成13年 市史編さん室、現在の文化財センターへ移動
- 平成16年 条例の一部改正により、専門委員を調査執筆委員に改称。

＜旧天津小湊町＞

- 昭和60年 町史編さん委員会を設置。
- 昭和61年 事業計画を策定。
- 昭和62年 調査開始。
- 平成2年 『天津小湊町史 史料編（一）』を刊行。
以降、『神仏調査報告書』まで11冊を刊行。
- 平成13年 刊行事業終了に伴い、町史編さん委員会を廃止。業務は教育委員会にて継続。

＜新市後＞

- 平成17年 新市誕生に伴い、「市史編さん室」と、郷土資料館他、文化振興事業を併合、文化振興課を設置。
市史編さん委員会を改めて設置。基本方針を継続。
- 平成18年 『太海のあゆみ』を刊行。以後、あゆみシリーズの刊行を続行。
- 平成19年 文化振興課を廃止、生涯学習課に統合。「文化振興室」設置。
- 平成29年 委員任期に伴い、調査執筆委員の委嘱なし。
- 令和元年 新市後8冊目となる『西条のあゆみ』を刊行。

2. 策定の趣旨

近年、市民の中には、地域資源・資産を深く理解する人々が増え、地域の歴史・文化を学び、

活かし、市民アイデンティティを追求する諸活動も活発になってきている。ゆえに、ふるさとに深い誇りと愛着を持てる郷土愛の醸成と、本市ならではの未来へ向けたまちづくりを推進するため、新たな市史編さんが必要とされている。

また、先人たちの築いてきたこの町の過去から現代まで成り立つ経緯を知り、未来はどこへ進むのか、どうあるべきか、市民がその答えを見い出すためにも市史編さんは重要である。

これらを踏まえ、この基本方針では、第2次鴨川市総合計画における施策「歴史・文化の保全と活用」の実現と、新たな鴨川市史編さんを推進するため、基本的な方向性と計画を示し、今後の市史編さんの骨格とするために定めるものである。

3. 市史編さんの定義

本基本方針にいう「市史編さん事業」の定義は次のとおりとする。

- (1) 市民全般・市内外に残る、鴨川市の歴史・文化・民俗・自然等に関連する資料全般を収集して系統的に解明・調査研究を加えて出版する。
- (2) 収集した歴史資料は本市及び市民の共有財産であり、本市を理解しよりよい「まちづくり」の基本資料として保存管理し、活用していく。

4. 市史編さん事業の目的

市史編さんの目的は、以下のとおりとする。

- (1) 旧町村・市域に関する歴史の変遷を学術的かつ系統的に記述した市史の刊行により、史実を後世に伝えるとともに、郷土に対する理解と関心を深め、市民等の郷土愛を育む。
- (2) 旧町村・市域に関する人々の諸活動を記録した地域史料を次世代へ引き継いでいくため、歴史的公文書や古文書、古写真、考古資料等を含む文化財、民俗、自然等の資料調査・収集・整理を行い、適正な保存に努める。
- (3) 収集・整理された資料等の研究・活用を図ることにより、様々な地域資源・資産価値の向上と発展に寄与するとともに、まちづくりに役立てる。

5. 市史編さんの基本方針

市史の編さんは、以下の基本方針に基づいて行うものとする。

- (1) これまでの町・市史編さんの蓄積と最新の歴史研究の成果の上に立ち、地域に埋もれている未発見の資料を掘り起こし活用して市史を編さんする。
- (2) 未完・未解明となっている時代や地域を踏まえつつ、政治・経済・行政史に偏ることなく、地域に生活する市民の視点から編さんする。
- (3) 歴史資料の検証に基づく、質の高い学術レベルに耐えうる記載内容を保ちながら、平易簡潔な文章で読みやすく、わかりやすい市史を編さんする。
- (4) これまでの合併の経過を踏まえ、旧町村域に関連する地域的・歴史的・文化的な特性に配慮しながら市史を編さんする。

- (5) 広く市民に親しまれるよう、写真や図版を多く使用するほか、市ホームページ、その他デジタルメディアも積極的に活用を検討し、まちづくりや生涯学習、学校教育等で活用される市史を編さんする。
- (6) 歴史資料は、市内外から広く収集し、有形のものだけでなく、伝承等無形のものにも配慮して収集する。
- (7) 歴史資料は、鴨川市の発展過程を検証する基礎資料であり、「まちづくり」にも活用すべきことを踏まえ、将来における市民との情報共有に配慮した整理作業を行う。
- (8) 編さんの過程で調査・収集した原資料、複写・新聞記事などの2次資料は、将来に向けて収蔵庫で適正に保存・管理し、鴨川市郷土資料館等で広く市民に公開・閲覧して活用に努める。

6. 市民協働

市史編さんに当たっては、市民参加による愛郷心昂揚の視点から、次の方針により市民協働を進めるものとする。

- (1) 市民又は地域の方々、大学等と協働し、地域の歴史を掘り起こすことに努めるとともに、市史編さん事業の普及と将来の人材育成を図る。
- (2) 歴史講演会・市民講座・歴史散歩等の事業を通して、郷土理解・地域の活性化により、市民の協働意識の醸成を図る。

7. 刊行計画

- (1) 市史編さんの刊行計画は、別に定める。
- (2) 刊行計画は、資料の調査・収集状況や事業の進捗状況等により、随時見直しを行う。

8. 頒布方法

部数や体裁等を含め、購入しやすい頒布価格の設定、場所、方法となるように努め、広く周知する。

9. その他

この基本方針に定めるもののほか、市史編さんに必要な事項は別に定める。

○作成物案

・鴨川市史 昭和編(30 年以降)

全市編 or 旧町ごと(鴨川、江見、長狭、天津小湊)

・人物史

『郷土人物史話』 平成 8 年発行

『ふるさと鴨川』 市図書館編集、平成 22 年発行

・ふるさと歴史読本 時代別

原始・古代 発掘によって得られた考古資料や遺跡

中世 「中世という時代」「市域の荘園と武士団」

近世 「農民のくらし」「嶺岡牧」

近代 学校や産業など、「昨日」の歴史

※教育委員会が作成した副読本『わたしたちの鴨川市歴史編』の購入希望がある

・写真集「かもがわ」

『フォトグラフ天津小湊』 旧天津小湊町、平成 6 年発行

『ふるさと思い出写真集』 国書刊行会、昭和 62 年発行

○刊行計画案 委員任期に合わせ、4 年ごとの計画

現状と同じ 3 年で発行

現在 令和 2 年度 『主基のあゆみ』編さん

第 1 期 令和 3 年度 『主基のあゆみ』発行

新作成物①編さん

令和 4 年度 新作成物①編さん

令和 5 年度 新作成物①発行 新作成物②編さん

令和 6 年度 新作成物②編さん 次期作成計画選定

第 2 期 令和 7 年度

新作成物②発行

次期作成計画進行

今後のスケジュールについて

1 1月 編さん委員会 刊行計画案を策定

※予算計上のため、最低でも次年度の予定を策定

1月 編さん委員会 方針案を策定

教育委員会、社会教育委員会に提出。年度中に方針を策定

○市史編さん基本方針

平成12年1月27日 社会教育委員会会議

昭和62年に発足した鴨川市の市史編さん事業は、『史料編(一)(二)』からはじまって、『通史編』『読本編』及び『年表』を刊行してきたが、さらに市民生活に根差した平易な歴史編さんに努めると共に、永続的に史料を収集・整理・保存し、併せてその活用を図るものである。

市史編さんの基本方針は、次のとおりである。

- (1) 日本史、世界史と鴨川の歴史との関連を図り、大きな歴史の流れの中における郷土の歩みを明らかにすること。
- (2) 将来あるべき望ましい市の姿を考察する素材となりうるよう、広い視野に立って編さんすること。
- (3) 市民の生活に結びついた親しみやすく読みやすい市史（旧町村誌等）を刊行し、その普及を図ること。
- (4) ふるさと鴨川に対する愛郷心の育成に努め、また貴重な歴史資料の散逸を防止して、これを後世に引き継ぐこと。